

(別紙第 1 - 1 号様式)

令和 4 年度医療提供体制施設整備交付金（令和 3 年度補正繰越分）における事業
計画評価シート

神奈川県

1 事業の概要

(金額の単位は千円)

補助金等 名称	医療提供体制施設整備交付金	補助年度	令和 4 年度 (令和 3 年度 補正繰越分)		
担当課	神奈川県健康医療局保健医療部医療課				
事業名	事業分類	総事業費 (補助対象経費分)	県 補助額	国庫 補助額	
1 医療施設等耐震整備事業	施設環境等の改善に関する事業	933,068	97,913	97,913	
施設環境等の改善に関する事業		933,068	97,913	97,913	
2 地域災害拠点病院施設整備事業	医療計画等の推進に関する事業	393,963	96,062	96,062	
3 非常用自家発電設備及び給水設備整備事業	同上	73,700	9,861	9,861	
医療計画等の推進に関する事業		467,663	105,923	105,923	
合計		1,400,731	203,836	203,836	
目的等	<p>1 医療施設等耐震整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療施設の耐震化又は補強を行うことにより、地震発生時において適切な医療提供体制の維持を図る。 <p>2 地域災害拠点病院施設整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害医療支援機能を有し、24時間対応可能な救急体制を確保する災害拠点病院として、必要な施設を整備することにより、災害時の医療を確保する。 <p>3 非常用自家発電設備及び給水設備整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害により長期の停電又は断水が発生しても医療設備の診療機能を維持するために必要な電気及び水を確保できるよう、非常用自家発電設備及び給水設備の整備強化等を図る。 				
整備の 現況	<p>1 医療施設等耐震整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省が実施した「令和 3 年病院耐震改修状況調査」では、70近い県内医療機関（病院）で耐震性がない又は耐震性が不明との結果であったことを踏まえ、引き続き耐震整備を実施する必要がある。 				

	<p>2 地域災害拠点病院施設整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害拠点病院として35病院を指定しており、これらに必要な施設の整備を進めている。 <p>3 非常用自家発電設備及び給水設備整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時における病院の診療機能を維持するため、非常用自家発電設備及び給水設備の整備強化等を進めている。
医療計画における位置づけ	<p>1 医療施設等耐震整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した医療機関の耐震化又は補強等を速やかに実施することにより、本県の医療提供体制の持続的確保を図る。 <p>2 地域災害拠点病院施設整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害拠点病院の施設整備等を進め、災害時の病院の機能強化を図る。 <p>3 非常用自家発電設備及び給水設備整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時における病院の診療機能を維持することにより、本県の医療提供体制の持続的確保を図る。

2 事業の実施状況・実績

(1) 医療施設等耐震整備事業

項目	実施状況	特記事項
事業の実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施 有 <input type="checkbox"/> 事業実施 無	
事業の進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 計画通りであった <input type="checkbox"/> やや遅滞した <input type="checkbox"/> かなり遅滞した <input type="checkbox"/> 計画変更の必要性がある	
事業費の支出状況	<input checked="" type="checkbox"/> 適正に支出している <input type="checkbox"/> 支出に問題有り <input type="checkbox"/> 補助金返還の必要有り	
整備後の状況	<p>○京浜総合病院の耐震化整備に対して補助を行うことで、川崎南部地区の地震発生時の医療供給体制の機能維持を図っている。また、本事業は複数ヶ年に渡る整備計画（令和5年度に完了予定）であるため、当該病院に対しては、引き続き補助を行っていく。</p> <p>○70近い病院において耐震性がない又は耐震性が不明の状況であるため、引き続き、耐震化又は補強等の整備が必要な病院に対する耐震整備事業を実施する必要がある。</p>	

(2) 地域災害拠点病院施設整備事業

項目	実施状況	特記事項
事業の実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施 有 <input type="checkbox"/> 事業実施 無	
事業の進捗状況	<input type="checkbox"/> 計画通りであった <input checked="" type="checkbox"/> やや遅滞した <input type="checkbox"/> かなり遅滞した <input type="checkbox"/> 計画変更の必要性がある	一部事業が、工事業者決定に時間を要したことにより、着工が当初の見込みより遅れた
事業費の支出状況	<input checked="" type="checkbox"/> 適正に支出している <input type="checkbox"/> 支出に問題有り <input type="checkbox"/> 補助金返還の必要有り	
整備後の状況	○関東労災病院、横浜医療センター、北里大学病院の施設整備に伴う地域災害拠点病院として必要な補強に対して補助を行うことで、災害時の病院の機能強化を図っている。	

(3) 非常用自家発電設備及び給水設備整備事業

項目	実施状況	特記事項
事業の実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施 有 <input type="checkbox"/> 事業実施 無	
事業の進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 計画通りであった <input type="checkbox"/> やや遅滞した <input type="checkbox"/> かなり遅滞した <input type="checkbox"/> 計画変更の必要性がある	
事業費の支出状況	<input checked="" type="checkbox"/> 適正に支出している <input type="checkbox"/> 支出に問題有り <input type="checkbox"/> 補助金返還の必要有り	
整備後の状況	○神奈川病院の非常用自家発電設備整備に対して補助することにより、災害時における病院の診療機能の維持を図ることができた。	

3 総合評価

本県では、保健医療計画において、小児救急や周産期救急も含め、プレホスピタル・ケアから、初期、二次、三次の救急医療まで、病状に応じた適切な医療が受けられるよう、それぞれの機能の強化を図り、施設設備の整備・充実に取り組むこととしている。

令和4年度医療提供体制施設整備交付金（令和3年度補正繰越分）を活用した各施設整備事業により、「災害時の病院の機能」の更新及び強化を実施し、地域医療圏における医療提供体制の強化を図っている。

また、各施設整備事業の実施のプロセスにおいて、計画どおりの進捗により実施され、事業の支出状況も適正に行われた。

以上の点から、本県の令和4年度医療提供体制施設整備交付金（令和3年度補正繰越分）における事業計画に位置づけられた事業内容は、適切なものであったと評価する。